

# 大学入試の概要・令和5年度入試の動向・ 海外大学進学について

学習指導部長 鈴木 忍

# 本日本話したいこと

- 1 大学入試の概要
- 2 令和5年度入試の動向、令和6年度入試の概要
- 3 海外大学進学について

## 各進路先の特徴

校種	特徴
四年制大学	<p>①特定の分野を深く研究するとともに、幅広く学ぶことができる。</p> <p>②卒業後の進路について選択肢が多い。</p> <p>※医歯薬学部などは六年制。</p>
短期大学	<p>①必要な資格を取得して2年間で卒業することができる。</p> <p>②就職活動は1年生の3月から始まる。</p> <p>※通常は二年制だが歯科衛生士養成課程などは三年制。</p>
専門学校	<p>①特定の技能、資格を短期間で取得することができる。</p> <p>②実技の授業等では欠席が大きなマイナスになる。</p> <p>※通常は二年制だが三年制、四年制もある。</p>

## 入試の種類

学校推薦型選抜	総合型選抜	一般選抜
<ul style="list-style-type: none"><li>・公募制</li><li>・指定校制</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>・個別入試</li><li>・大学入学共通テスト利用入試</li></ul>

## 学校推薦型選抜

学校長の推薦書類が必要な入試方式

〔出願〕11月以降

〔合格発表〕12月以降

## 学校推薦型選抜

公募制	指定校制
<p>大学が求める条件を満たしており、学校長の推薦が得られればどの高校の生徒でも出願できる。</p>	<p>大学から指定された高校の生徒のみが出願できる。 出願できる人数は1～数名が多く、出願条件をみたした満たした生徒について校内選考が実施されることも多い。</p>

## 総合型選抜

受験生の学ぶ力を総合的に評価・判断する  
選抜方式

〔出願〕9月以降

〔合格発表〕11月以降

# 国立大学一般選抜

〔試験日〕

国立大学：1次試験として大学入学共通テスト（1月中旬）、2次試験として個別試験（2月下旬～）を実施。

※1次試験で一定の基準を満たさないと2次試験を受験できない大学・学部がある。



# 国立大学一般選抜

〔大学入学共通テストの試験科目〕

令和7年度入試より6教科8科目が基本となる。

	科目
文系	外国語、数学ⅠA、数学ⅡBC、国語、 情報、理科基礎、地歴・公民(2科目)
理系	外国語、数学ⅠA、数学ⅡBC、国語、 情報、理科(2科目)、地歴・公民

# 国立大学一般選抜

## 〔2次試験の試験科目〕

	科目
文系	外国語、国語、数学または地歴・公民
理系	外国語、数学、理科

## 公立大学一般選抜

共通テストの科目数、2次入試の科目数とも大学、学部により異なる。

東京都立大学、横浜市立大学には共通テスト3科目、2次入試2科目で受験可能な学部もある。

## 国公立大学一般選抜の注意点

国立大学・公立大学とも、共通テストと2次入試の配点、扱いは大学によって千差万別。受験する際は受験勉強の段階から細部まで良く調べ、対策を立てることが必要。

## 国公立大学の総合型、学校推薦型選抜

国公立大学でも総合型選抜、学校推薦型選抜が行われており、実施する大学・学部は増加している。

共通テストは課す大学、課さない大学がある。

## 国公立大学の学費

### 〔受験料〕

共通テスト 1万8千円                      2次試験      1万7千円

### 〔学費〕横浜国立大学の場合

入学金＋4年間の学費＝242万円

※大学、学部等によって異なる。

## 私立大学一般選抜（個別試験）

大学が個別に実施する試験によって合否を判定する。

試験日は2月が中心だが3月まで実施している大学もある。

## 私立大学一般選抜（個別試験）

〔試験科目〕

	科目
文系	英語、国語、地歴・公民から3科目
理系	英語、数学、理科から3科目



## 私立大学一般選抜(大学入学共通テスト利用入試)

大学入学共通テストを受験し、その点数で合否を判定する。

出願日は共通テスト前に設定されていることが多い。

## 私立大学の受験料・学費

### 明治大学の場合

〔受験料〕3万5千円

〔学費〕(入学金＋4年間の学費)

政治経済学部	理工学部
472万円	672万円

# 令和5年度入試の動向

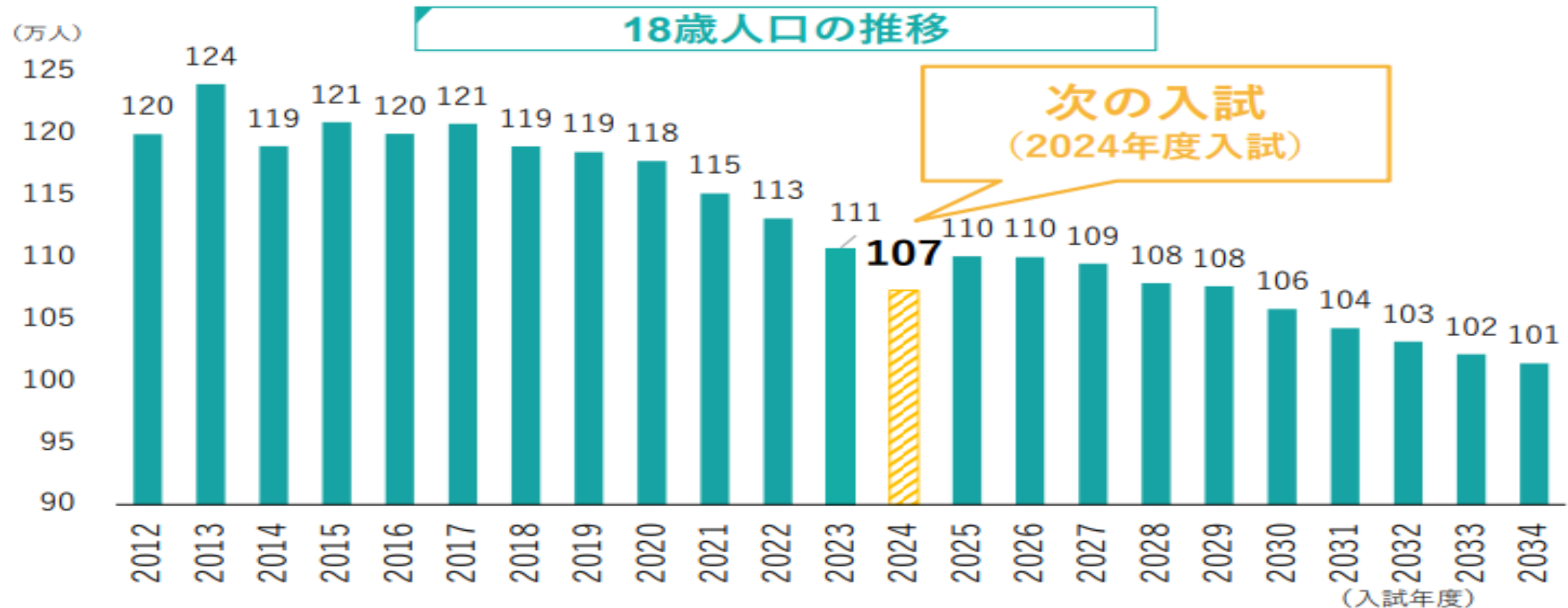
4

2023年度第1回出願指導研究会

入試環境の変化 受験人口の減少



18歳人口は減少が続き、特に2024年度入試では大幅に減少



\* 学校基本調査をもとに作成。

## 令和5年度入試の動向

私立大学一般選抜志願者、合格者数の減少

〔前年比〕

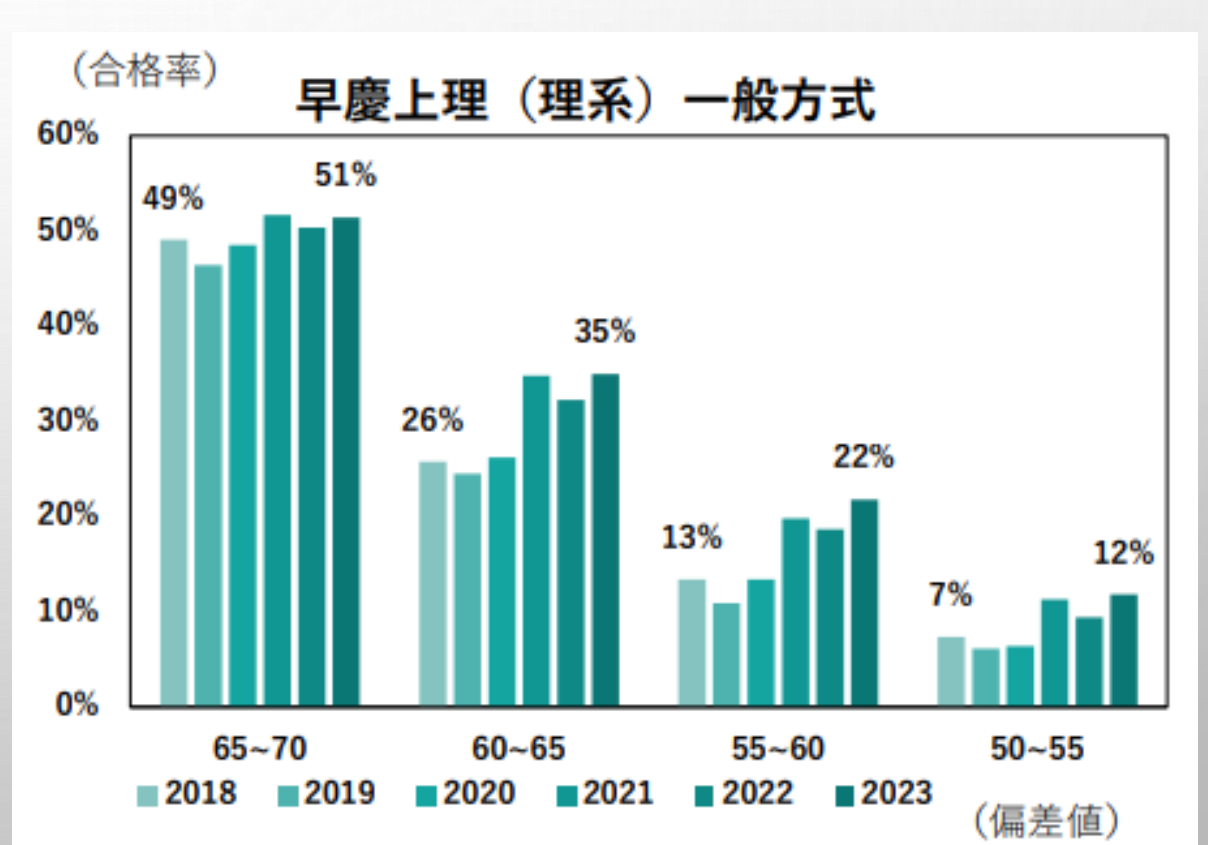
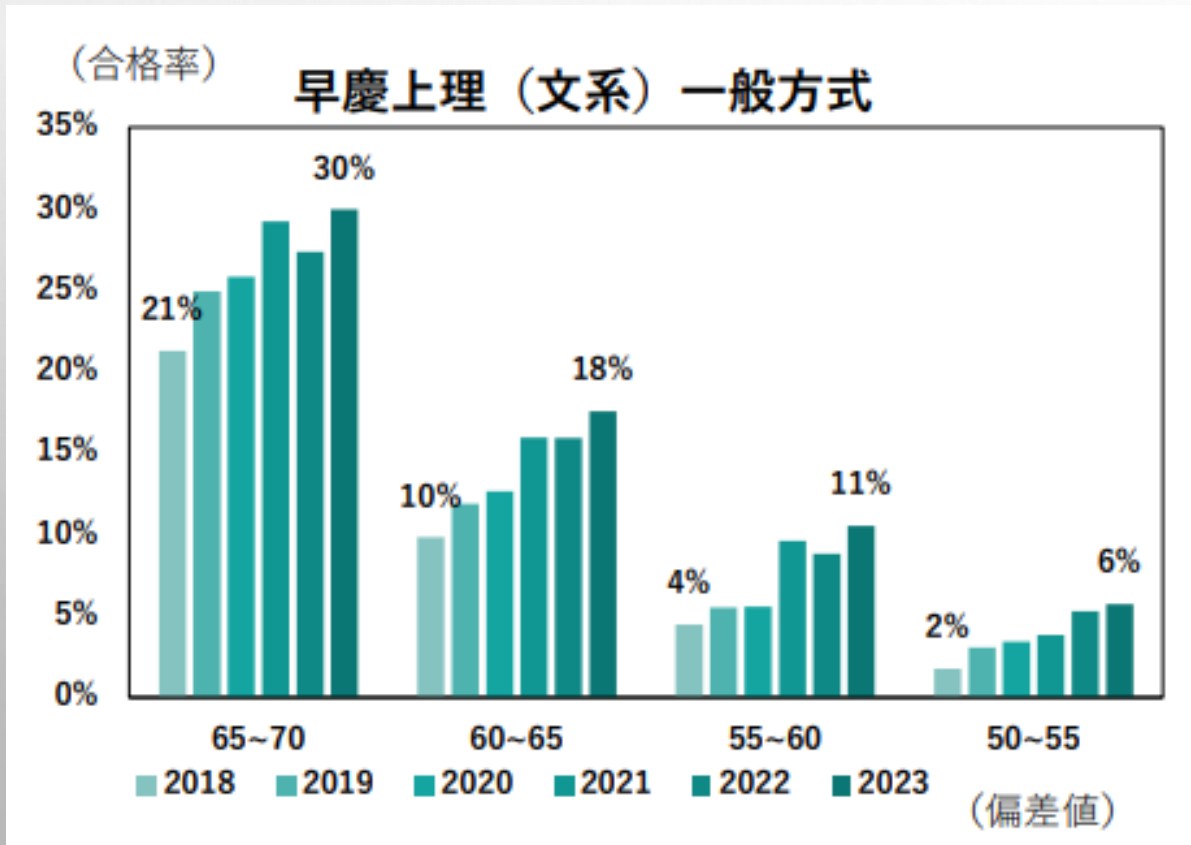
志願者数 96%

合格者数 98%

# 令和5年度入試の動向

## 私立大学一般選抜合格率の上昇

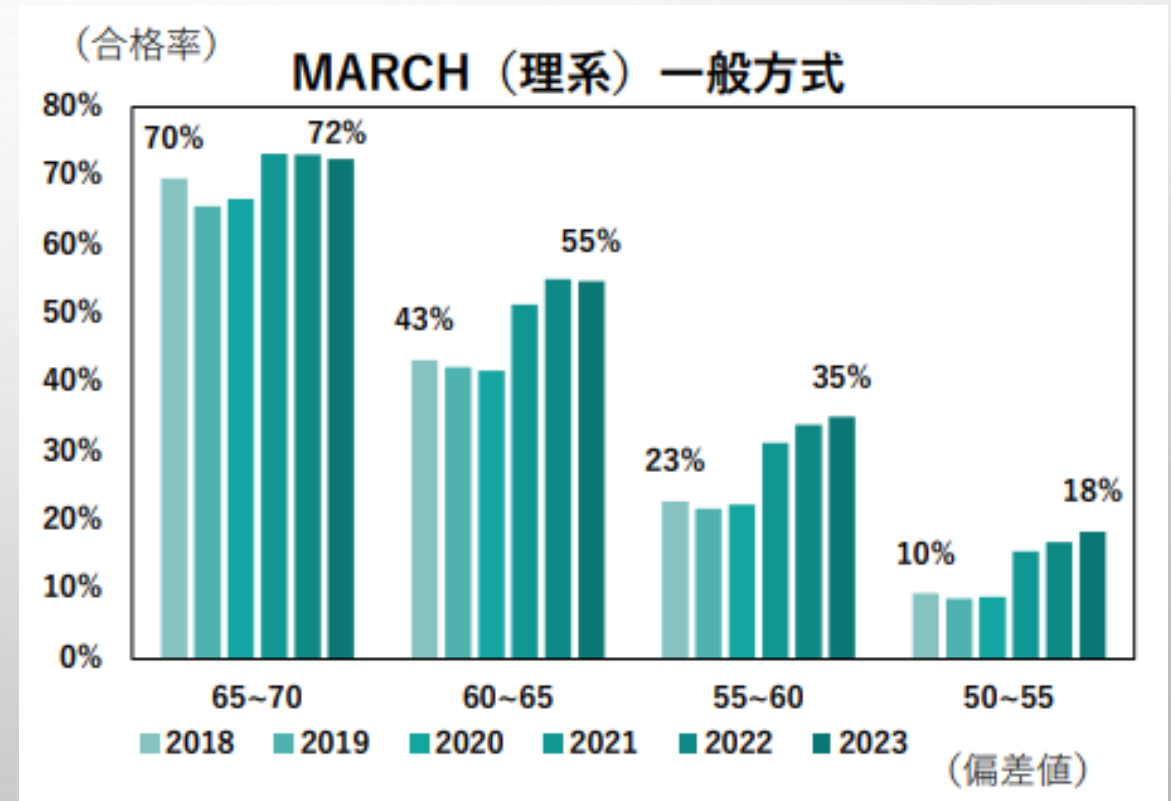
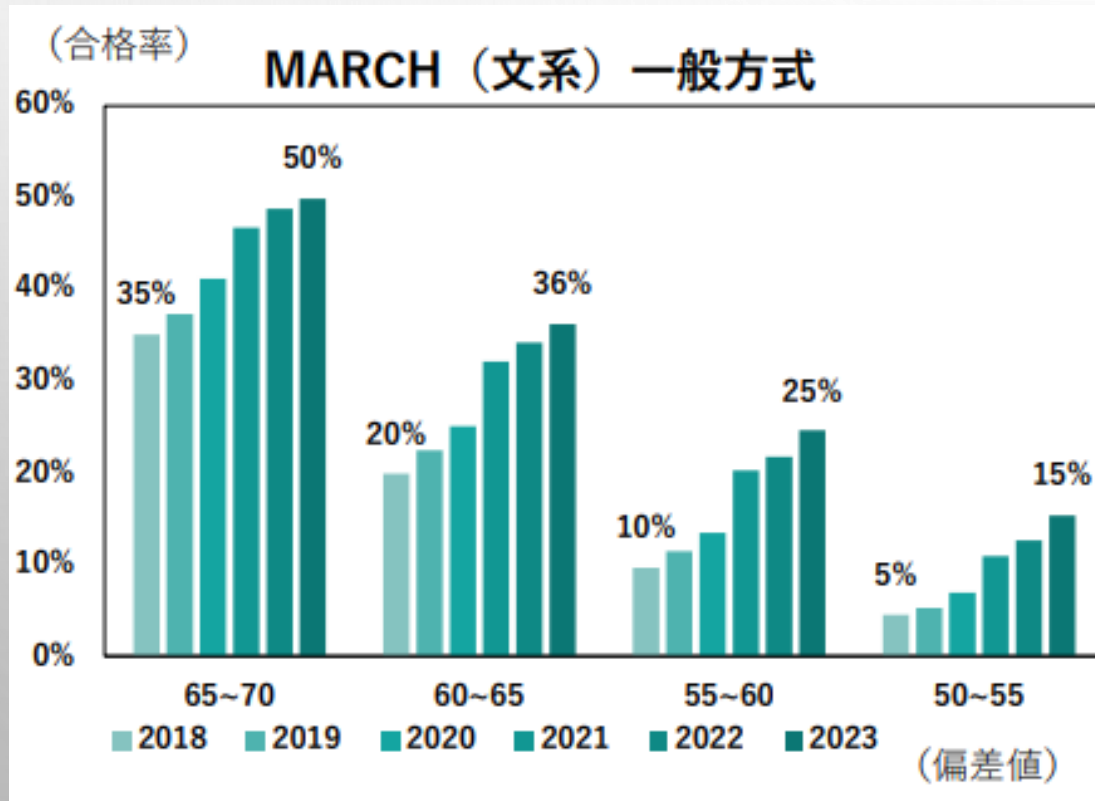
＜早慶上理＞（BENESSE2023年度第1回出願指導研究会資料より）



# 令和5年度入試の動向

## 私立大学一般選抜合格率の上昇

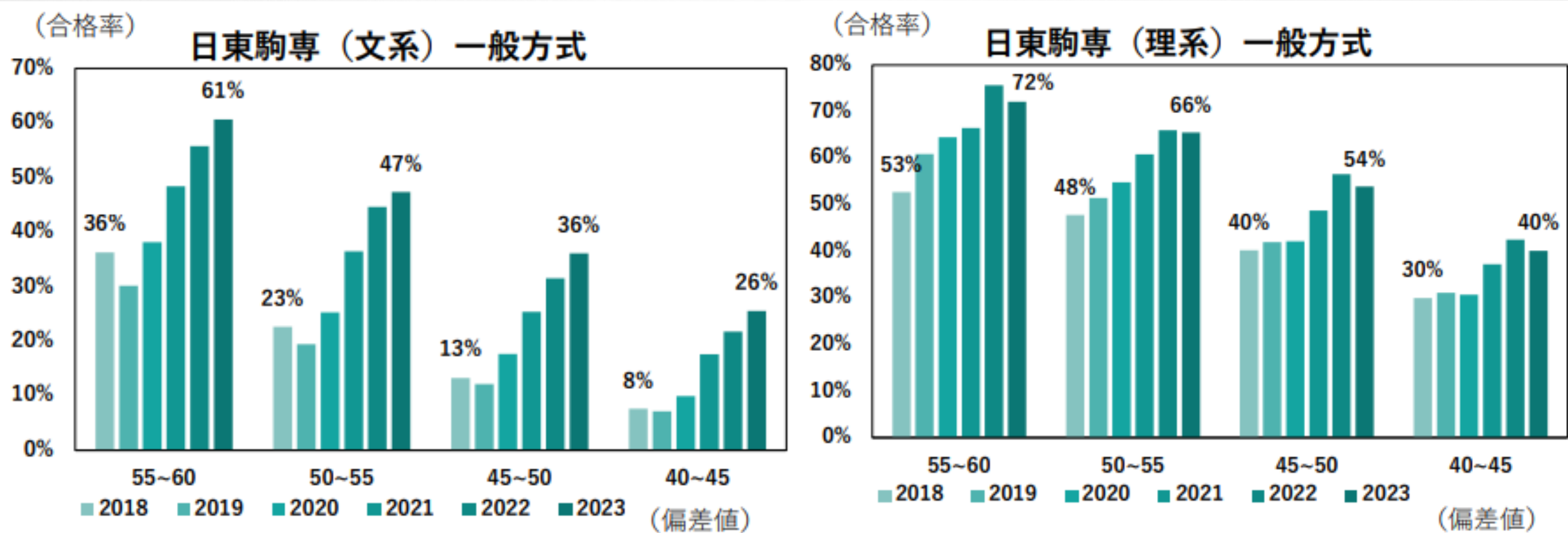
＜MARCH＞（BENESSE2023年度第1回出願指導研究会資料より）



# 令和5年度入試の動向

## 私立大学一般選抜合格率の上昇

＜日東駒専＞（BENESSE2023年度第1回出願指導研究会資料より）

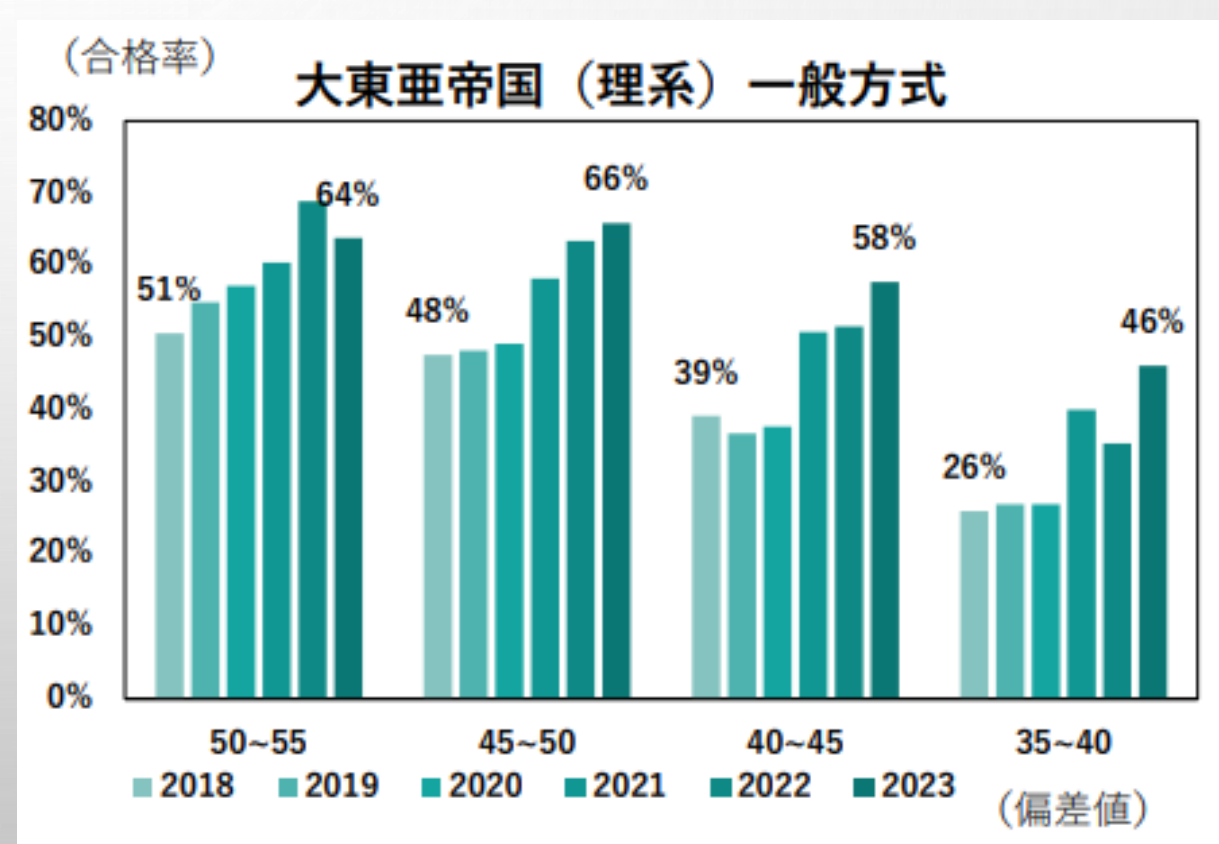
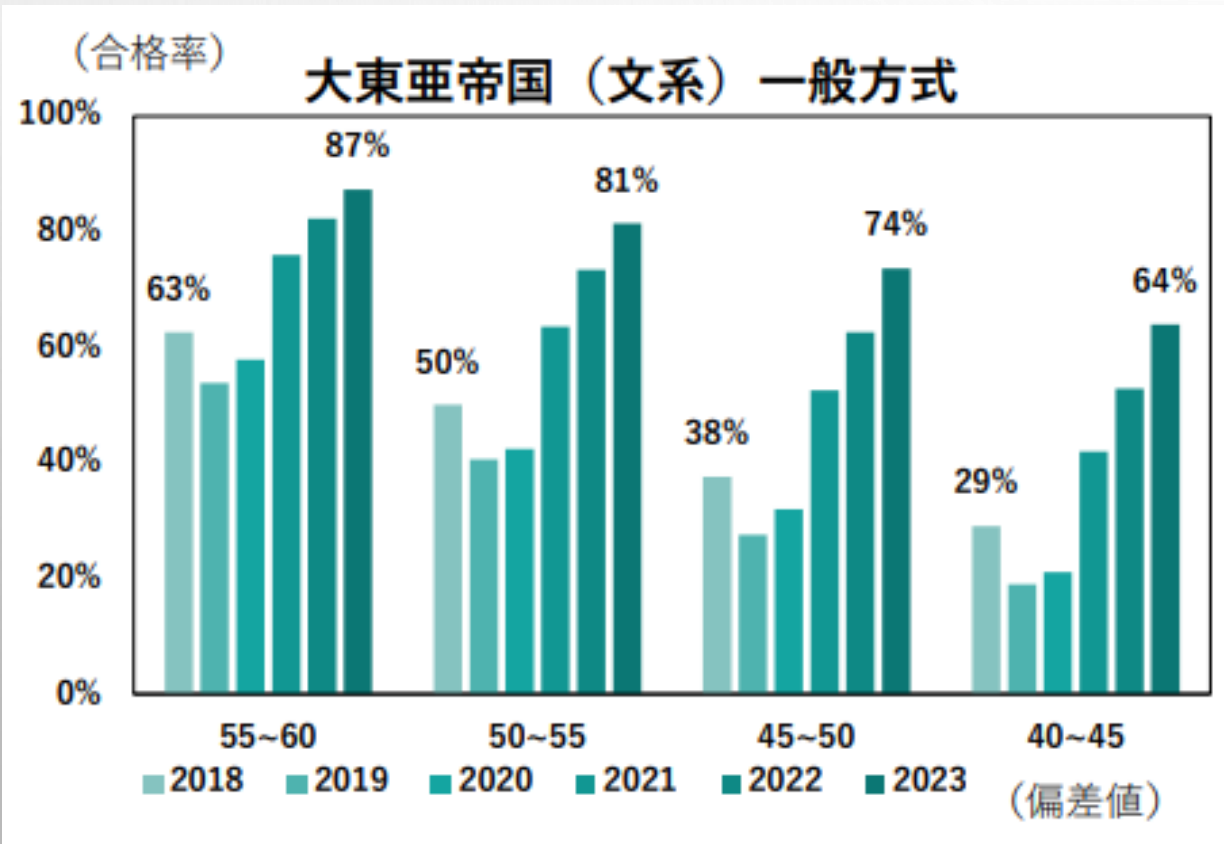




# 令和5年度入試の動向

## 私立大学一般選抜合格率の上昇

＜大東亜帝国＞（BENESSE2023年度第1回出願指導研究会資料より）





令和6年度入試の動向

旧課程最後の入試



安全志向が強まる見通し

令和7年度入試の動向

新課程最初の入試



科目の扱いなど今後発表される情報に注目

## 1年生から準備しておきたいこと

- ①自主学習習慣の確立→予習・復習
- ②基礎学力の充実→授業を大切に
- ③英検2級取得を目指す
- ④読解力を身につける→読書

## 保護者の方をお願いしたいこと

- ①学費の計画・準備
- ②規則正しい食事・栄養面の管理
- ③気軽に話し合える関係づくり

# 海外大学進学

## 〔費用〕

- ・アメリカ: 州立大学で年間200万円以上、私立大学で300万円以上。
- ※コミュニティカレッジ(公立二年制大学)から3年次に編入する方法もある。
- ・イギリス: 年間100万～150万円程度
- ・台湾: 年間35万～70万円程度
- ・中国: 年間30万～70万円程度

## 海外大学進学

### 〔必要なこと〕

- ①高校の成績
- ②英語外部試験（IELTS、TOEFLなど）
- ③エッセイ、インタビューなど

## 海外大学進学

＜U.S.デュアルディプロマプログラムの利用＞

約2年間、オンライン授業を受講し、本校の卒業資格とアメリカの卒業資格を同時に取得できる制度。

全米トップランキング5%の18校への推薦入試資格が得られる。

費用総額は212万円。